

令和 3 年小田原市議会 12 月定例会 建設経済常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業について	産 業 政 策 課	1
農地等の災害復旧事業分担金について	農 政 課	2
曾我大沢地内農道・用排水路・農地 位置図		3
江之浦地内農道・用排水路・農地 位置図		4
市道 0032 側溝修繕工事（久野地内）について	道 水 路 整 備 課	5
準用河川下菊川維持修繕工事（西酒匂二丁目ほか地内）について		6
準用河川小八幡川維持修繕工事（国府津一丁目ほか地内）について		7
準用河川山岸川維持修繕工事（東大友ほか地内）について		8
普通河川八ツ沢川維持修繕工事（国府津地内）について		9
樹木伐採業務について	みどり公園課	10
維持管理官民連携導入支援事業について	下 水 道 整 備 課	11
令和 3 年度公共下水道整備第 14 工区工事（中村原地内）		12
令和 3 年度公共下水道地震対策改築工事（栄町二丁目地内）		13

令和 3 年 12 月 6 日

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業について

1 目的

新型コロナウイルス感染症により経済活動に影響を受けた中小企業者に対し、本市融資制度による緊急経済対策を実施しているが、当初の想定を超える利用があり、予算に不足が見込まれることから、事業費を増額する。

2 事業概要

(1) 緊急経済対策信用保証料補助金

小田原市中小企業小口資金融資を受けた者に対し、50万円を上限に信用保証料を補助

(2) 緊急経済対策特別利子補給金

小田原市中小企業小口資金融資を受けた者に対し、年間50万円、最大3年間の上限とした利子補給を実施

(3) 緊急経済対策融資預託金

小田原市中小企業小口資金運用のため、市内金融機関9行へ預託

3 予算額

82,000千円

(1) 負担金補助及び交付金

52,000千円

内訳 ① 緊急経済対策信用保証料補助金 42,000千円

② 緊急経済対策特別利子補給金 10,000千円

(財源 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 52,000千円)

(2) 貸付金

30,000千円

(財源 元金返還金 30,000千円)

(参考) 執行状況及び今後の見込み

単位：千円

	当初予算額	3月までの 執行予定額	不足額
保証料補助金	10,000	51,587	41,587
利子補給金	20,000	29,400	9,400
貸付金	100,000	128,500	28,500

農地等の災害復旧事業分担金について

1 概要

令和3年(2021年)7月の大雨による農業被害の復旧については、復旧費用が40万円未満となるなど国の農林水産業施設災害復旧事業費補助金の対象外となった農地に対して、市単独の補助制度(農地災害復旧工事補助金)を新設し、復旧を支援している。

一方、国の補助金の対象となった農地(8件)については、市が事業主体となり復旧工事を行うが、これに要する経費に充てるため、「小田原市農地及び農業用施設災害復旧事業分担金徴収条例」を制定し、被災農家から分担金を徴収する。

また、分担金については、市単独の補助制度との整合性及び被災農家の営農の継続意欲に配慮した額とする。

2 対象事業

農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律の適用を受けて行う災害復旧事業等

3 対象者

対象事業に係る申請を行った農地の所有者若しくは使用収益権に基づき当該農地を耕作する者又は農業用施設の所有者

4 分担金の計算方法

(1) 復旧費用が10,000千円以下

$$\text{復旧費用} \times 10\% + 100 \text{千円}$$

例：復旧費用 400千円の場合 $400 \text{千円} \times 10\% + 100 \text{千円} = \underline{140 \text{千円}}$

復旧費用 10,000千円の場合 $10,000 \text{千円} \times 10\% + 100 \text{千円} = \underline{1,100 \text{千円}}$

(2) 復旧費用が10,000千円超

$$\text{復旧費用} \times 5\% + 600 \text{千円}$$

例：復旧費用 10,020千円の場合 $10,020 \text{千円} \times 5\% + 600 \text{千円} = \underline{1,101 \text{千円}}$

復旧費用 20,000千円の場合 $20,000 \text{千円} \times 5\% + 600 \text{千円} = \underline{1,600 \text{千円}}$

(3) 付随する災害復旧

$$\text{復旧費用} \times 10\%$$

<参考>市単独補助制度(農地災害復旧工事補助金)の計算例

例：復旧費用 399千円の場合 補助金 $399 \text{千円} \times 2/3 = 266 \text{千円}$

農家負担分 $399 \text{千円} - 266 \text{千円} = \underline{133 \text{千円}}$

曾我大沢地内農道・用排水路・農地 位置図

繰越明許費補正



農道改良工事
L=98.0m

熊野神社

農地災害復旧工事
A=0.26ha

用排水路改良工事
L=27.0m

市道 4511

県道 72 号 (松田國府津)

凡 例	
	農 道
	用排水路
	農 地

江之浦地内農道・用排水路 位置図

繰越明許費補正

農道改良工事
L=18.5m

用排水路改良工事
L=9.0m

県道740号(小田原湯河原)

掘切沢

凡 例	
	農 道
	用排水路

市道 0032 側溝修繕工事（久野地内）について

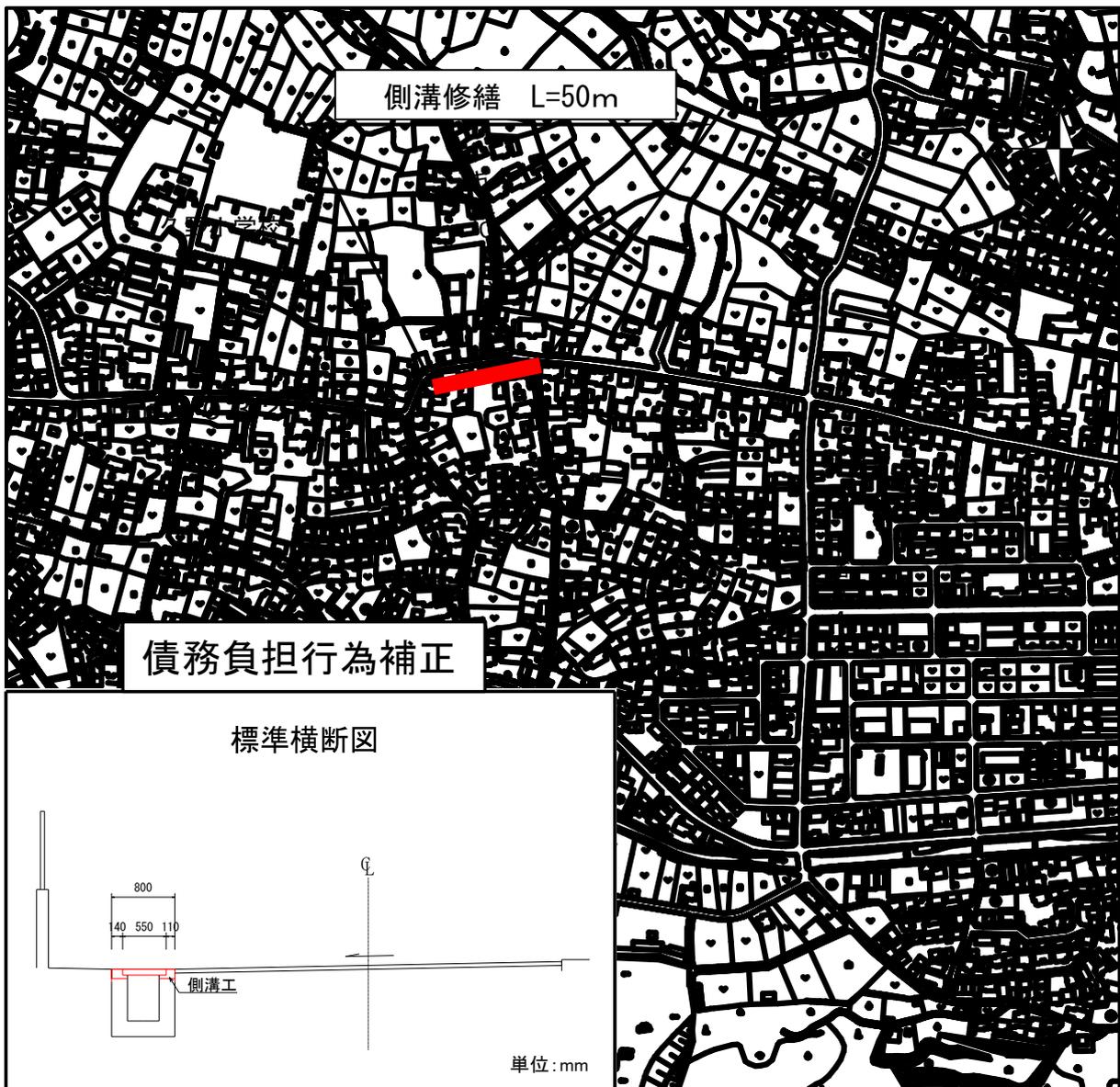
1 目的

当該路線については、経年劣化による側溝表面の損傷が著しく、車両の通行に支障をきたしているため、修繕工事を行うものである。

2 工事概要

側溝修繕 延長 50m

3 位置図



準用河川下菊川維持修繕工事（西酒匂二丁目ほか地内）について

1 目的

治水対策として、河川の通水断面を確保するため、河床整理を実施する。

2 工事概要

河床整理工 延長 100m 土量 100 m³

3 位置図



準用河川小八幡川維持修繕工事（国府津一丁目ほか地内）について

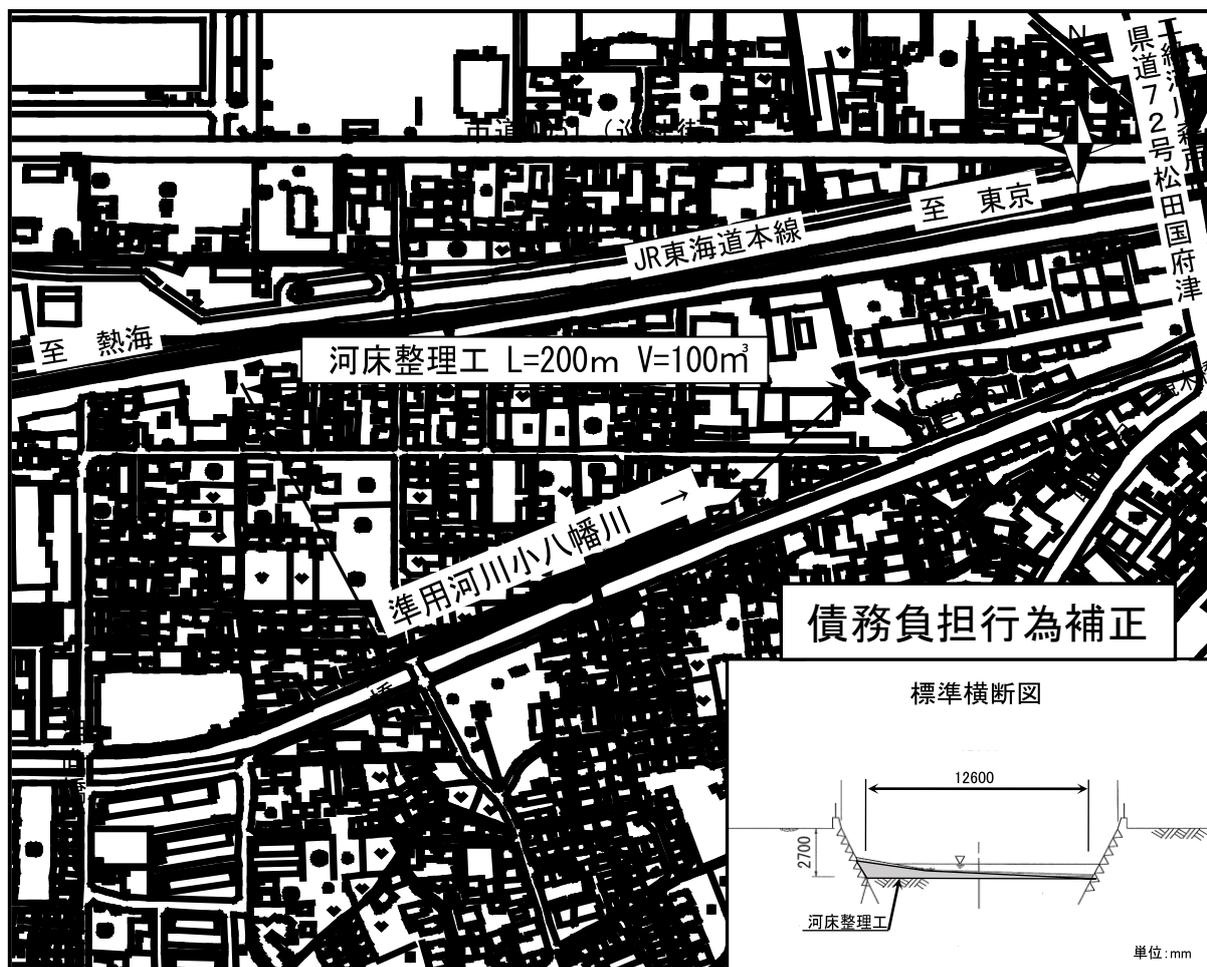
1 目的

治水対策として、河川の通水断面を確保するため、河床整理を実施する。

2 工事概要

河床整理工 延長 200m 土量 100 m³

3 位置図



準用河川山岸川維持修繕工事（東大友ほか地内）について

1 目的

治水対策として、河川の通水断面を確保するため、河床整理を実施する。

2 工事概要

河床整理工 延長 50m 土量 60 m³

3 位置図



普通河川ハツ沢川維持修繕工事（国府津地内）について

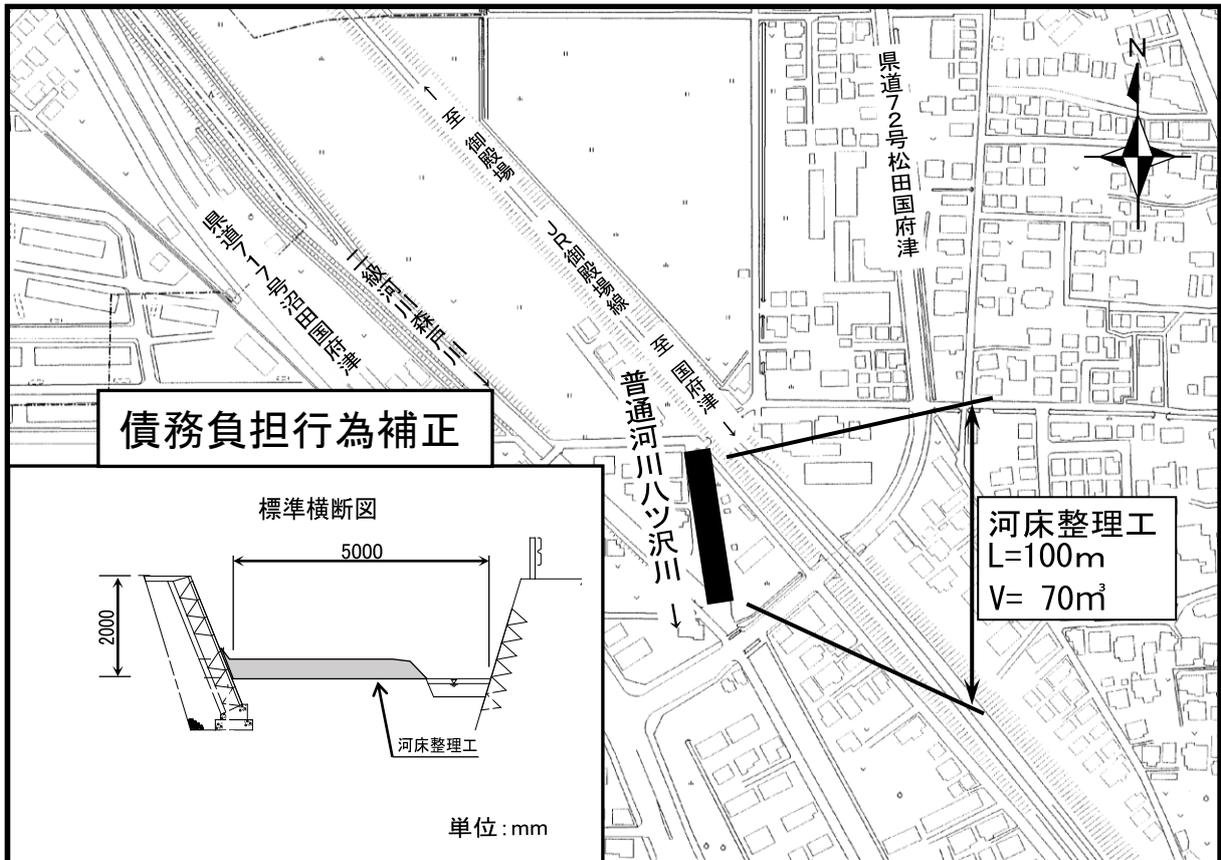
1 目的

治水対策として、河川の通水断面を確保するため、河床整理を実施する。

2 工事概要

河床整理工 延長 100m 土量 70 m³

3 位置図



樹木伐採業務について

1 目的

令和3年(2021年)8月、小田原こどもの森公園わんぱくらんど及び辻村植物公園において、コナラ、ミズナラ等36本のナラ枯れ^(※)被害を確認した。

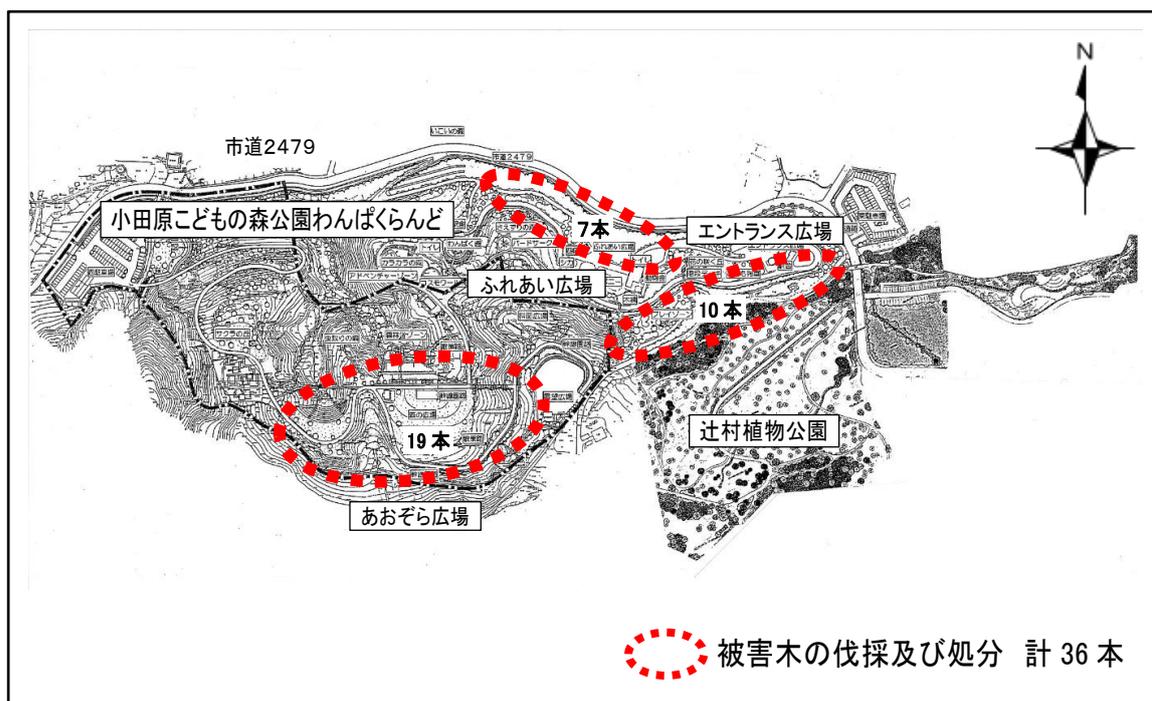
そこで、ナラ枯れの拡大を抑え、公園利用者の安全確保と公園の景観を保全するため、被害を受けた樹木を全て伐採するものである。

※ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」により発生する伝染病で、拡散防止のため早急な対応が必要である。

2 事業概要

被害木の伐採及び処分 36本

3 位置図



維持管理官民連携導入支援事業について

1 概要及び変更の経緯

維持管理官民連携導入支援事業については、令和2年度（2020年度）から令和3年度（2021年度）まで2か年としていたが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出で、業務実施に必要となる民間事業者への説明会や意見交換に遅延が生じ、意見交換を踏まえた検討期間を十分に確保できなかったことから、年度内の完了が見込めないため、令和4年度（2022年度）まで延伸し、年割額を変更する。

2 予算額

(単位 千円)

年度	補正前	補正後	補正額
令和2年度 (2020年度)	12,705	12,705	
令和3年度 (2021年度)	4,180	2,300	<u>△1,880</u>
令和4年度 (2022年度)		1,880	<u>1,880</u>
計	16,885	16,885	

3 スケジュール

変更前（契約期間）

令和2年（2020年）12月11日～令和4年（2022年）3月31日

変更後（予定）

令和2年（2020年）12月11日～令和4年（2022年）10月31日

	令和2年度 (2020年度)				令和3年度 (2021年度)										令和4年度 (2022年度)						
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	3	4	5	6	7	8	9	10	
変更前		●			●																
変更後					●			●													

● 民間事業者への説明会・意見交換

令和3年度公共下水道整備第14工区工事 (中村原地内)

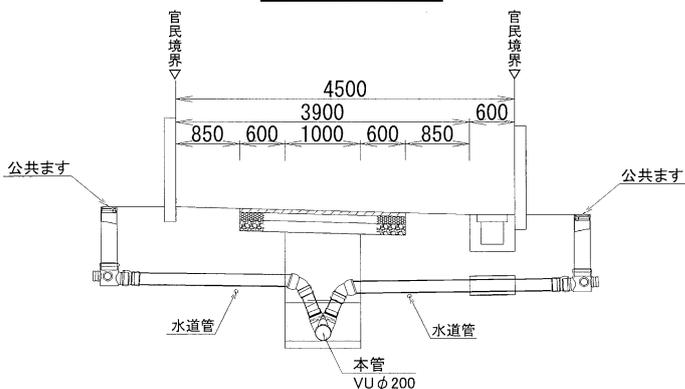


<凡例>
 施工箇所 
 施工済み 

債務負担行為補正



標準横断面



単位：mm

令和3年度公共下水道地震対策改築工事 (栄町二丁目地内)

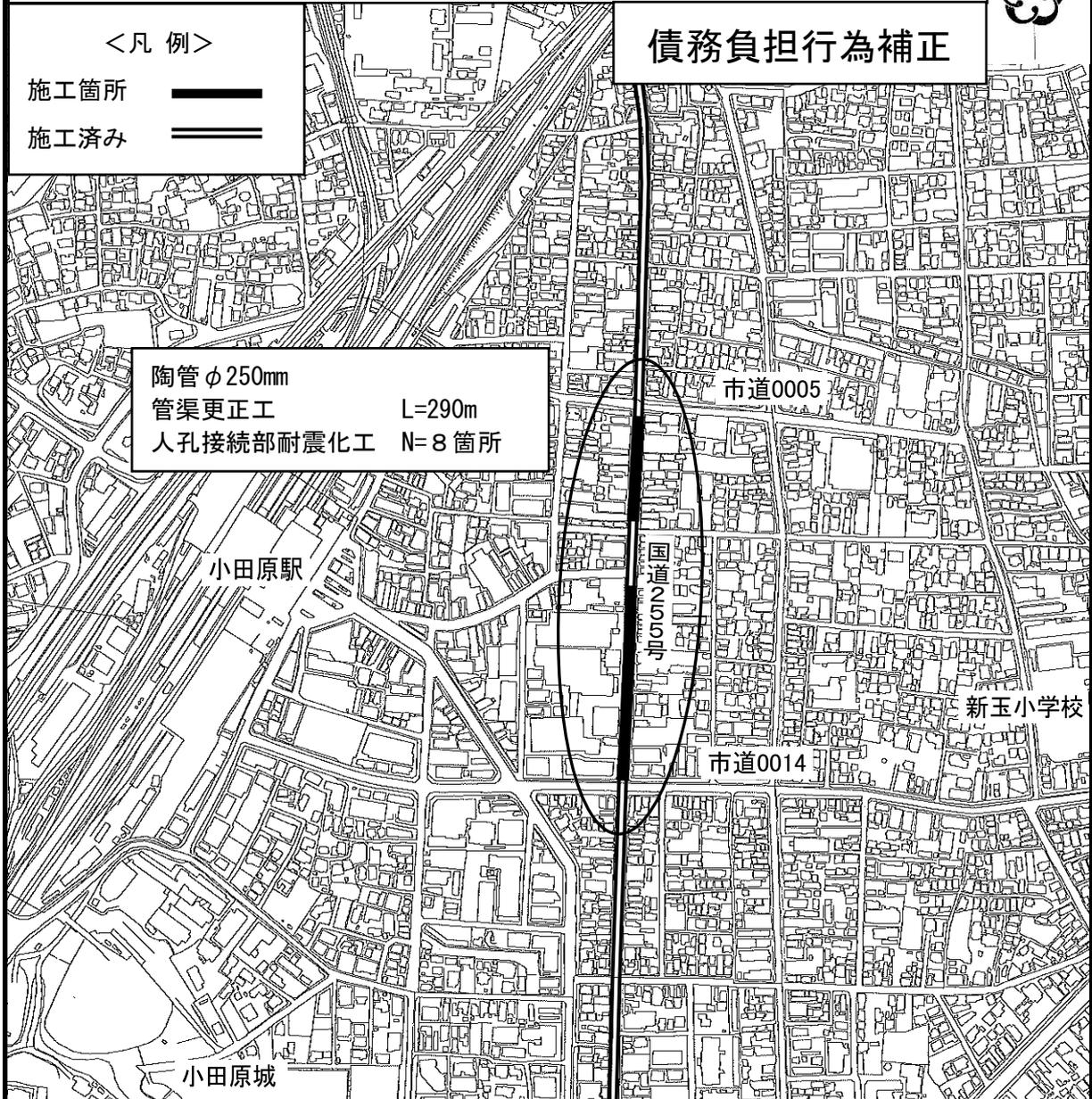


<凡例>

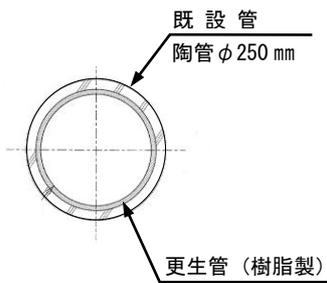
施工箇所 
 施工済み 

債務負担行為補正

陶管φ250mm
 管渠更正工 L=290m
 人孔接続部耐震化工 N=8箇所



構造図



施工イメージ図

